貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	東京営業所	運行管理者	髙橋　正人　　印
実施年月日・時間			３０時 間
実施場所	本社車庫	指導講師 (必須)	髙橋　大和

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

☑ 座 学 （①から⑥合計10時間以上）　☑ 実技指導（20時間以上）

☑ ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)

☑ ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法

☑ ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（ｼｰﾄﾍﾞﾙﾄの着用徹底等）

☑ ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する**同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導**)

☑ ⑤ ASV車両の適切な運転方法

☑ ⑥ ⑦で実施したﾄﾞ**ﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録を利用した**運転特性の把握と是正

☑ ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の**車両を運転させ、添乗により指導**）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】□ 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

＜座学＞
①運行指示書及び日報の読み方及び書き方について
②デジタコの使い方について
③当日持参していく書類の確認及び地図などの見方の説明
④当日トラブルや変更点があった場合の対処方法について
⑤運行中の基本的な注意事項について（運転の仕方等）
⑥各メーカーの車両特性及び日常整備について（実車を用いて説明）
⑦運転開始前の挨拶DVDと挨拶についてと、運行中におけるお客様の動作とその注意について

＜実技＞1日目
①運転機器の操作の説明（各メーカーと年式別指導）
②クラッチやアクセルワーク、ブレーキ等の踏み方の指導
③前進、後進、車庫入れ等の基本的な練習
④一般道における路上運転での運転指導（狭路及び鋭角の交差点等の実施指導）
⑤首都高速における高速道路指導

＜実技＞2日目
①実際の運行に同伴し、実際の業務を体感してもらう
②運行後の清掃や車両点検を行う等の実際の運行と同様の体験をしてもらう

※１　使用したテキスト、資料、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録等を添付すること。ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録は３年間保存

※２　具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、**乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付**

※３ 指導実施後、ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印